

平成 18 年度試験研究成果書

区分	指導	題名	ブルーベリーの特性評価と優良品種の選定
〔要約〕収量、果実肥大、食味等を基準にブルーベリーの特性を明らかにし、収穫期ごとの優良品種を選定した。			
キーワード	ブルーベリー	優良品種	園芸畑作部 果樹研究室

1 背景とねらい

本県におけるブルーベリーの栽培は昭和 55 年頃から始まり、現在は岩手町、奥州市、岩泉町、盛岡市、一関市、八幡平市などで約 40ha の栽培面積となっている。

近年は果実の機能性成分が注目され、生食、加工とも需要が伸びているが、小果樹ながらも消費者からは大玉で糖度の高い食味良好な品質が求められていることから、本県の気象条件に適し、品質良好で生産性の高い優良品種を選定する。

2 成果の内容

(1) 岩手県（北上市）での収穫時期を明らかにし、収穫期（全体収量の 20 ～ 50 % の収穫時期を基準）を極早生（7 月上旬）、早生（7 月中旬）、早～中生（7 月第 5 半旬）、中生（7 月第 6 半旬）、晩生（8 月上旬）、極晩生（8 月中旬）の 6 つに区分した（表 1）。

(2) 収量、果実品質、果実肥大、食味等の特性を明らかにした（表 1、図 1）。また、収穫期ごとの優良品種を下表にまとめた。

優良品種の特性一覧表

収穫時期	品種名	多収	大玉	良食味
極早生	アーリーブルー			
早生	デューク			
早生	ブルージェイ	()		
早～中生	スパータン			
早～中生	シェラ			
早～中生	ブルーチップ			
中生	プル	()		
中生	ブルーレイ			

多収は植栽 3 ～ 6 年目の積算収量が 4000 g 以上 / 樹
大玉は 1 果重 2g 以上、選果割合 2 L 25 % 以上

3 成果活用上の留意事項

(1) 本試験に供試した品種は平成 11 年挿し木、13 年 4 月に定植した。ただし、「プル」「ヌイ」「レカ」は平成 12 年挿し木、13 年 4 月定植、「ブルージェイ」は平成 13 年挿し木、14 年 4 月定植。植栽距離は 5 × 1.25 m。供試樹数は 1 品種 2 樹。

(2) 各品種ともに県内で栽培可能と思われるが、「ブルータ」は平成 16 年以降樹勢が衰弱し、18 年には枯死した。原因は不明。また、「プル」は 1 年遅れての挿し木であり、「ブルージェイ」は 1 年遅れての植栽なので、ともに多収の可能性が高い。

(3) 晩生、極晩生種は試食アンケートで高い評価の品種が無く、優良品種に選定しなかったが、収量と果実肥大は「ダロー」が勝った。

(4) 収量、果実肥大、食味の特徴を踏まえた上で生産者の経営規模や販売方法に有利な品種を選択する。

4 成果の活用方法等

(1) 適用地帯又は対象者
県下全域

(2) 期待する活用効果
多様な品種が流通している中で、生産者の目的にあった優良品種を選択することが可能となる。

5 当該事項に係る試験研究課題

(826) おうとう、もも等の優良品種の選抜
(2000) ブルーベリーの優良品種の選抜（平成 14 年～ 18 年 県単）

6 参考文献・資料

平成 14 ～ 17 年度 岩手県農業研究センター 果樹試験成績書（一部未定稿）

7 試験成績の概要(具体的データ)

表1 ブルーベリーの収穫期・収量・果実品質・果実選果割合

	収穫期	収穫始	収穫盛期	収穫終	収穫期間	平均果重と積算収量(g)		糖度(%)	酸度(%)	平成18年度の収量と選果割合		
						1果重	収量			収量(g)	2L以上	L以上
ブルータ	極早生	6/30	7/4	7/15	15	1.3	181					
アーリーブルー	極早生	7/1	7/9	7/20	19	1.4	3,169	11.4	0.62	1,793	0.7%	50.8%
デューク	早生	7/4	7/14	7/21	17	2.1	4,319	9.9	0.66	2,494	33.9%	94.2%
ハリソン	早生	7/8	7/18	8/5	28	2.1	3,820	10.3	1.10	1,965	46.9%	95.8%
ブルージェイ	早生	7/8	7/18	7/31	23	1.7	3,315	12.2	1.05	1,577	0.8%	73.4%
ミーダー	早生	7/10	7/20	8/2	23	1.8	3,961	8.7	0.95	1,972	10.0%	87.2%
スパータン	早～中生	7/10	7/21	8/2	23	2.0	4,311	10.2	0.90	1,826	25.1%	92.8%
レカ	早～中生	7/8	7/22	8/4	27	1.5	2,934	10.3	1.16	1,324	0.5%	52.5%
ヌイ	早～中生	7/12	7/23	8/5	24	2.2	5,051	9.0	1.37	2,279	29.0%	93.7%
シェラ	早～中生	7/13	7/23	8/1	19	2.0	2,469	10.7	1.42	1,515	52.9%	98.6%
ブルーチップ	早～中生	7/14	7/23	8/6	23	2.3	2,989	10.1	1.09	1,393	58.7%	96.4%
ブル	中生	7/12	7/28	8/10	29	2.0	3,356	10.5	1.11	1,688	38.5%	95.7%
トロ	中生	7/16	7/28	8/10	25	2.0	4,576	9.0	1.05	2,261	24.6%	92.0%
ブルーレイ	中生	7/17	7/29	8/11	25	1.8	4,920	9.5	1.37	2,292	6.1%	73.4%
ブリギッタ	晩生	7/22	8/3	8/14	23	1.7	3,693	10.5	1.28	1,288	20.6%	83.6%
コビル	晩生	7/23	8/2	8/13	21	2.0	3,360	10.8	1.53	1,981	15.7%	92.8%
ダロー	晩生	7/23	8/7	8/24	33	2.2	4,480	9.8	1.81	1,935	32.6%	92.6%
レイトブルー	極晩生	7/28	8/11	8/26	30	1.4	3,756	11.1	1.89	1,274	2.6%	74.4%
エリオット	極晩生	7/31	8/14	8/30	31	1.3	2,286	13.3	2.02	1,089	0.1%	39.9%
平均		7/13	7/24	8/6	24	1.8	3,523	10.4	1.24	1,775	22.2%	82.2%

収穫始、収穫盛期、収穫終、収穫期間は定植4年目～6年目(平成16年～18年)の平均値。

積算収量は定植3年目～6年目(平成15年～18年)までの収量。ブルージェイは定植2年目～5年目までの収量。

糖度、酸度は平成17年と18年の平均値。酸度はクエン酸換算。

選果規格：2L(横径18～20mm、約3g/果)、L(横径15～18mm、約2g/果)。

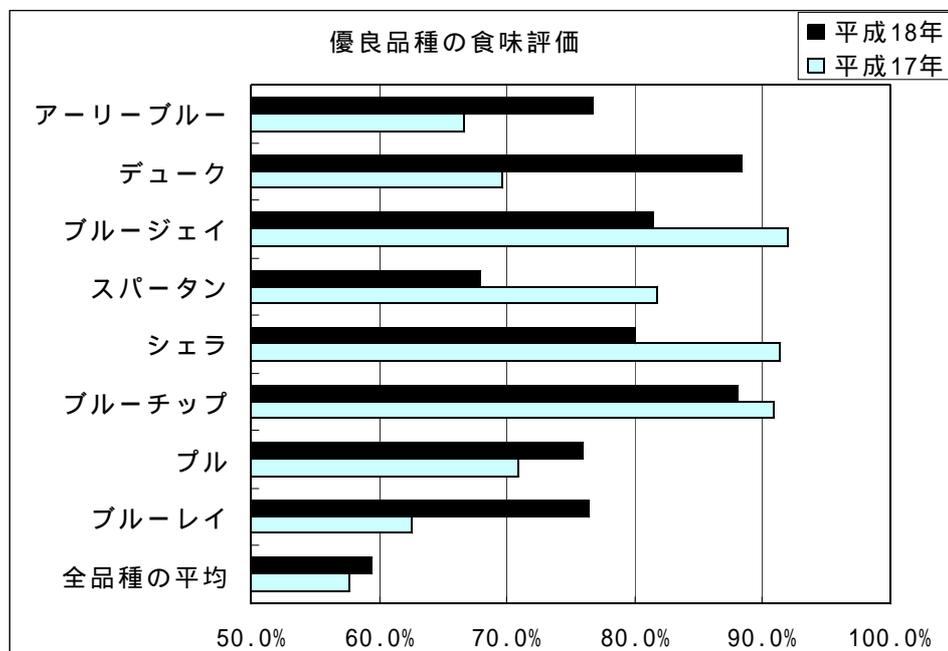


図1 ブルーベリーの試食アンケート結果(食味評価)

1品種あたりの平均回答数：平成17年24.5人、平成18年29.6人。対象は農研センター職員。

食味評価は「うまい」「ややうまい」「ややまずい」「まずい」の項目中、「うまい」「ややうまい」の合計割合。